

RI 2780 地区 茅ヶ崎ロータリークラブ週報

2011～2012年度

1960年8月10日創立

第52代会長 小林 亨

第52代幹事 出口敬純



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町13-29 茅ヶ崎商工会議所3階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915

メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2011年10月27日(木) 第2506回例会 天候:晴れ 司会:澤邑重夫副幹事 No. 15

***茅ヶ崎RC会報は当クラブホームページ [http://www.chigasaki-rc.com] からご覧頂けます

≡本日の例会行事≡

◇歌唱「手に手つないで」

◇会長挨拶

◇幹事報告

◇委員会報告 野球同好会

◇卓話:「東日本大震災と東北新幹線」 小澤耕一君

◎幹事報告

◇RIより

*11月のロータリーレート 1\$ = 78円

*カルヤン・バネルジーRI会長ならびにビル・ボイドR財団管理委員長より

「ロータリーから皆さまへのお礼」

◇6RC親睦ゴルフ大会ホストクラブ(綾瀬RC)より 6RC親睦ゴルフ大会組合せ表

◇茅ヶ崎商工会議所より

*平成23年度優良産業人等表彰式のご臨席について(依頼)

・11/11(金) 11:00 茅ヶ崎商工会議所 4階会議室 被表彰者:37名

*平成23年度優良産業人表彰の助成金交付について(依頼)

・助成金希望額:37,000円(1名につき1,000円)

◇玉蘭荘だより 132号 ◇タウンニュース

◎会報着

茅ヶ崎湘南

◎委員会報告

野球同好会 [澤邑会員]: 10月21日に神奈川県RC親睦野球大会に和田さんとともに参加してきました。茅ヶ崎湘南クラブの方8名との合同チームで初戦は1-11で敗れましたが、3位決定戦ではどうにか8-7で勝つことができました。



11月:ロータリー財団月間

(The Rotary Foundation Month)

RI理事会と、管理委員会は、毎年11月はこの月間を遵守すること、月間中、クラブは少なくとも1つのクラブ・プログラムを財団のために実施することを決定しました。

月間中は、ロータリー財団補助金受領者その他(例えばロータリー財団国際親善奨学生など)が、クラブ例会や教育機関や地域社会の会合で、ロータリー財団について講演するよう、示唆されています。財団の奨学金事業、および人道的諸事業についての知識と理解を深め、財団の推進に役立つプログラムを実施してください。

<ロータリージャパンウェブサイトより>



先般、商工会議所青年部による「三陸のうに・あわび復活のための寄付金」につきまして、会員の皆さんから集めさせてもらったお金で、5口寄付することが出来ました。

↓商工会議所青年部HPより

寄付金は漁業者の有志団体である「うに・あわびを復活させる会」を通じて南三陸町歌津地域の小規模漁業者に寄付され、その資金は小規模漁業者の漁具等の購入に使用していただきます。将来復活の際には寄付された方々に漁業者より海産物のお返しがあるかも…

◎出席報告 下里洋一会員

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
10/27	2506	33	31	25	3	3	90.32%	
10/13	2504	33	25+6	24	1+2	4	83.33%	87.10%

◎スマイル報告 横山 貢会員

大森久巳男君 弊社神奈川電設(株)は今年9月をもって創業63年、創立50年を向えることが出来ました。これも皆様のお蔭様と感謝申し上げます。ささやかな記念誌と記念品、御笑納頂ければ幸いです。

小林亨君&出口敬純君 だいぶ肌寒くなりましたね。お体にはお気をつけください。小澤さん、卓話久しぶりなので楽しく拝聴します。

田中賢三君 小澤さん、鉄道の話楽しみです。大森さん、50周年おめでとうございます。横山スマイルさん、御苦勞様です。

平井 茂君 大森さん、会社創立50周年、ご苦勞様です。今後益々のご発展をお祈りします。小澤さん、ご苦勞様です。鉄道のウンチク楽しみです。

杉本行廣君 大森さん、おめでとうございます。益々のご発展を祈念申し上げます。小澤さん、卓話楽しみにしていました。

小澤耕一君 今日は卓話でお耳をかがします。どうぞ、宜しく。

熊澤圓造君 小澤さん、卓話楽しみにして居ます。大森さん、創立記念品ありがとうございます。

斉藤信夫君 大森さん、創立50周年おめでとうございます。

下里洋一君 大森さん、カナコム50周年おめでとうございます。記念品までいただき、ありがとうございます。

加藤 寛君 大森様、お目出とう御座居ます。

岡本辰男君 本日早退させていただきます。小澤さんの卓話、拝聴できず残念です。

和田幸男君 大森さん、創立50周年おめでとうございます。小澤さん、鉄道の話楽しみです。

加茂正司君 小澤さんの卓話を楽しみにしています。

成田栄二君 大森さん、会社創立50周年おめでとうございます。小澤さん、卓話よろしくお祈りします。

河本啓伸君 大森さん、会社創立50周年おめでとうございます。小澤さん、卓話楽しみにしています。

佐々木博君 小澤様、卓話よろしくお祈りいたします。先日、鉄道博物館に行ってきました。楽しみにしております。

横山宏実君 小澤さん、卓話よろしくお祈りいたします。

岩澤 正君 卓話は見事なもんだ。素晴らしいもんだ。誰にも及ばないものと思う。深秋、とても深い。

横山 貢君 大森さん、創立50周年おめでとうございます。小澤さん、卓話宜しくお祈り致します。

[本日18件、31,000円でした]



卓話：東日本大震災と東北新幹線
小澤耕一君



＝卓話者プロフィール＝
おざわこういち
1928年4月23日生まれ
パストサービス(ビルディング管理)
1983年入会 1993-1994年度会長
現年度：会員選考・職業分類担当

【卓話概要】

＜地震発生時の状況＞

2011年3月11日に発生した地震はマグニチュード9.0という日本観測史上1位の規模で、津波は最大波高40.5メートルに達しました。その時間帯に東京-新青森間には計27本の新幹線が走行中で、うち10本が岩手・宮城・福島の3県内を運転中でしたが、全列車が無事に減速し、脱線は起こりませんでした。尚、この地震に先立つ3月6日より、最高時速300kmの「はやぶさ」の運行が始まりましたが、この時間帯には走っておらず、最高時速270kmの「やまびこ」「こまち」が運転中でした。

＜緊急地震検知警報システム＞

Urgent Earthquake Detection and Alarm System (頭文字を採って「ユレダス」と呼ばれている)という地震検知システムが働き、初期微動であるP波(Primary Wave。秒速7km)をキャッチし、その電気信号を主要波動であるS波(Secondary Wave。秒速3~4km)が到達する前に変電所に飛ばして、新幹線にブレーキを掛けることができます。つまり、P波を検知してからS波が来るまでが勝負で、最新の海岸地震計ではマグニチュード推定時間が1秒短縮、また、車両側の非常ブレーキ反応時間も1秒短縮され、計2秒が短縮されました。これが事故を防ぐわけです。首都圏の在来線については新幹線側からの情報や気象庁からの緊急地震速報により、列車無線で緊急停止を指示します。

＜止まる技術＞

2004年に起きた新潟県中越地震では上越新幹線「とき」が1台脱線するということがあったため、台車軸受下に逆L字型の脱線防止ガイドを新幹線全車両に装着しました。これにより、万一の脱線に対しても、ガイドがレールに当たって横方向への移動が小さく抑えられるようになりました。新幹線は自動制御で15kmくらいまでなら勝手に減速したのち、手動でブレーキを掛けるシステムになっていて、ここで運転手がミスをして、非常ブレーキが掛かることになっています。非常ブレーキが掛かるとしても、15km以下になっていますので、大きな衝撃にはならないかと思います。先日、中国の新幹線で大きな失敗があったようですが、停止システムに問題があったのでしょうか。世界に冠たる日本の新幹線は、動かす技術も勿論素晴らしいのですが、止める技術も本当に素晴らしいのです。

卓話は当クラブホームページからお聴きになることが可能です